

## 能力評価に関するヒアリングについて

### 日本語教育機関及び有識者からのヒアリング

#### (1)実施予定時期

- ・平成22年11月～12月
- ・3回程度実施。各回、日本語教育小委員会(2時間)のうち、70分をヒアリングに充てる。  
※(プレゼンテーション25分+質疑応答10分) × 2名=70分

#### (2)ヒアリング先候補(案)

回数	実施日	ヒアリング候補先(案)
第1回	11月15日 (第33回 日本語小委)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財団法人中国残留孤児援護基金中国帰国者定着促進センター               <ul style="list-style-type: none"> <li>-安場淳子氏(同センター教務第一係長)</li> <li>-小川珠子氏(同センター主任講師)</li> </ul> </li> <li>・とよた日本語学習支援システム関係者               <ul style="list-style-type: none"> <li>-村上京子氏(名古屋大学留学生センター教授)</li> </ul> </li> </ul>
第2回	12月6日 (第34回 日本語小委)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・独立行政法人国際交流基金               <ul style="list-style-type: none"> <li>-八田直美氏, 島田徳子氏</li> </ul> </li> <li>・有識者(OPI: Oral Proficiency Interviewについて)               <ul style="list-style-type: none"> <li>-嶋田和子氏(イーストウエスト日本語学校副校長)</li> </ul> </li> </ul>
第3回	12月20日 (第35回 日本語小委)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財団法人アジア福祉教育財団難民事業本部RHQ支援センター 日本語教育主任講師(公益社団法人国際日本語普及協会)               <ul style="list-style-type: none"> <li>-内藤真知子氏</li> </ul> </li> <li>・有識者(オランダでの先行事例)               <ul style="list-style-type: none"> <li>-金田智子氏(学習院大学教授)</li> </ul> </li> </ul>

※各ヒアリング先候補の関係者及び有識者に日本語教育小委員会でのプレゼンテーションを依頼。

#### (3)ヒアリングの実施及びまとめ

・ヒアリング協力者には能力評価に関するヒアリングシートの作成を依頼し、ヒアリング当日の資料とする。「能力評価に関するヒアリングシート」の項目(案)は以下のとおり。

1. 能力測定の実施について(目的, 実施者, 実施時期, 実施方法)
2. 能力測定の方法について(測定者, 測定内容, 測定方法)
3. 能力評価の方法について(評価者, 評価基準, 評価方法)
4. 能力評価の結果の活用について(評価結果の活用者, 活用方法)

・ヒアリングは「能力評価に関するヒアリングシート」に基づき、行う。  
 ・ヒアリング後、質疑応答等の内容を含めた形で一覧を作成し、日本語教育小委員会、日本語教育小委員会ワーキンググループでの資料とする。なお、ヒアリング内容の一覧作成については事務局が、日本語教育小委員会ワーキンググループ委員、日本語教育小委員会ワーキンググループ協力者の協力を得て、行う。